

しあわせ家族計画 字幕

Chapter9: Piano practice

富士夫 : やっぱり、まずいですよ

喜美子 : なに、いってんのよ¹
公共施設じゃないの
早く

喜美子 : あ開いた
ちょっと、これ開けて、これ
ここ、置いて、はい
譜面は

富士夫 : 譜面

喜美子 : これ、これ
「ホーム・スイート・ホーム」ね

喜美子 : はい、今度はあんたの番よ²
右手は、さっきなんとか弾けてた³わよね

じゃ、左手やって

ハイ

はいはい

左手はね、この親指から1、2、3、4、5

いい

最初のレを5の指で

ラを2の指で、そして、レ⁴を1の指

そしてね、この2の指を動かさないの

次の、ミ、ラ、ド

いい

2の指、動かさないのよ

指の形で覚えるの

頭で覚えようとしてもダメよ、ね

指と体に叩き込むの

はい、何回も繰り返して⁵

レ、離さない

2の指、離さない

はい、ミ
ミ、ラ、ド

ようこ : よしたろう さき
陽子 : 由太郎が先ね
よしたろう : おねえ
由太郎 : お姉ちゃんでしょう
ようこ : じゃあ、じゃんけんね
よしたろう : かあ
由太郎 : お母さん

きみこ : あたし、こう見えても⁶音大出たんだよ⁷
家のバカ亭主⁸がさ、「専業主婦にピアノはいらない」ってんで⁹、売っぱら
っちゃって¹⁰、もうずっと弾いてなかったんだけどね
ふじお : あのう、ひろせ いえ
富士夫 : あのを、広瀬さん、家のこと¹¹でずいぶん悩んでましたよ
きみこ : わる あたま なや
喜美子 : 悪い頭で悩んだってしょうがないのに¹²
ほら、て と ひ
ほら、手、止めないで弾いて

ふじお : はい
きみこ : しごと かてい じぶん おも
喜美子 : 仕事も家庭も、ぜんぶ自分の思いどおりじゃないと気がすまないのよ¹³
それが おとこ おも こ
それが男らしいって思い込んでんの¹⁴
まわりは おおめいわく¹⁵
まわりは大迷惑¹⁵だわ
じぶんかって
自分勝手に
いこじ
意固地で
そのくせ ゆうき
そのくせ勇気なくて
みえ
見栄っぱりで
いいとこなんか、ひとつもないのに¹⁶

きみこ : かぞく
喜美子 : あんたの家族ね
ふじお : ええ
きみこ : かぞく
喜美子 : 家族か

ゆうこ : かえ
優子 : お帰りなさい
ふじお : ゆうこ
富士夫 : ただいま
ゆうこ : きょう しながわ み
優子 : 今日、品川さんが見えてね¹⁷
まんえん すこ かえ
200万円、少しずつ返しますからって
ふじお : あのう
富士夫 : あのう

いろいろ はなし き 色々、話を聞いているうちに、貸した方がいいかなと思ったんだ

あんまり¹⁸、うまく理由^{りゆう}は言えないんだけど

ゆうこ 優子 : 人の事^{ひと こと}¹⁹を思いやっている余裕^{よゆう}なんかあるの²⁰

自分^{じぶん}だって、あたし達^{たち}家族^{かぞく}だって、これからどうなるのか^わ分かったもんじゃないのに²¹

ふじお 富士夫 : ごめん

ゆうこ 優子 : あたし、話し^{はな}疲^{つか}れてやせちゃった

ふじお 富士夫 : 苦^く勞^{ろう}してるからね

ゆうこ 優子 : うん